

北海道新聞

発行所
北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2007

特ぶん 別ぶん 号ぶん

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp

ご購入申し込みは
0120-464-104

道新スポーツ



道新ぶんぶん号の新潟派遣報告などを聞いた室蘭防災・情報機関懇話会

災害時こそ文字情報

行政、警察、報道など十四機関で構成する室蘭防災・情報機関懇話会が十九日、北海道新聞室蘭支社で開かれました。災害出動にも対応する取材・宣伝車「道新ぶんぶん号」の担当者が招かれ、二〇〇四年十月の新潟県中越地震に派遣された経験を語りました。折しも十六日に中越沖地震が発生しており、「災害時こそ文字情報が大切」などと語りました。

室蘭防災・情報機関懇話会

「新潟」の体験説明

ぶんぶん号
担当者

懇話会には、道新室蘭支社のはか室蘭地方気象台、室蘭海保、胆振支庁、NHK室蘭放送局、室蘭署、室蘭民報社、NTT東日本室蘭支店、室蘭市、JR北海道東室蘭駅、室蘭労基署、北電室蘭支店、室蘭土現、室蘭開建が参加し、隔月で持ち回りの活動を続けています。

今回は、道新本社から経営企画室の武野伸二専任部長が招かれ、〇四年八月、全国の地方紙に先駆けて同社が導入したぶんぶん号の開発経緯や活動内

容について説明しました。車内には、パソコン、レーザーカラープリンター、小型モノクロ印刷機を各二セット載せ、ニュース号外やイベント新聞を製作します。NIE(教育に新聞を)活動で学校に出かけ、子どもたちが新聞づくりを体験する「走るNIE」としても活躍しています。

自家発電機を搭載し、電気の止まった被災地で簡易な取材基地や生活情報の発行拠点として使うことも念頭に置いています。

カラーならA4判で毎時二千枚、モノクロならA3判で同一万二千枚制作できます。
〇四年の中越地震では、新潟日報社の要請を受けて、初めての災害出動を経験しました。その活動が波紋を呼び、現在は同型車が山梨から沖縄まで十紙に採用されています。

詳しくはホームページ
<http://kk.hokkaido-np.co.jp/bunbun/>をご覧ください。